

webサイトと動画による地域情報発信プロジェクト

a2200620千葉寛子・a2200613桑島美希・a2200614小林菜摘
a2200604石川愛・a2200625花泉圭

<背景>

中山間地域の過疎化は社会的な問題としてあげられ、総務省や国土交通省などが過疎地域へ都市部の人々が出向き過疎地域の人々との交流を促す取り組みが行われている。この取り組みには、交流が活発になり、都市部の人々が過疎化地域の生活に魅力を持ち、二地域居住や定住をする人々が現れるのを期待する一面もある。対象となる地域の特徴など情報を発信する手段の一つとして、Webサイトを使った方法が用いられている。

会津の中山間地域も過疎化が進んでおり、全国同様交流人口の促進を図っている。会津地域の生活や魅力を知ってもらうために、その情報を随時Webサイトに掲載し効率的に全国に向け発信する取り組みを行っている。

<目的>

会津地方振興局の方々と協力して、会津地域の発展と活性化のため、村おこしや名所・名産品案内など、会津地域の良いところを取り上げたムービーや、住宅地案内のムービーなどを撮影・編集して、会津地方振興局のWEBサイトに掲載する。主に過疎化の激しい奥会津を中心に撮影を行った。また、最終成果物として、これらの動画をまとめたwebページを制作する。

<活動範囲>

猪苗代町、磐梯町、会津若松市、湯川村、喜多方市、北塩原村、西会津町、会津坂下町、三島町、会津美里町、金山町、昭和村、柳津町 等

<制作過程>

[動画]

- (1) 動画で紹介する町を選定
 - ・会津地方振興局との相談により活動範囲の中から選ばれる
- (2) 役割を決める
- (3) 町の情報収集
 - ・特産品や観光地などをインターネットで調べる
- (4) 動画の構成を考える
 - ・インタビューの内容や欲しいカットなど
- (5) 取材
- (6) 編集
 - ・一つの動画あたり約3分でまとめ、見やすさや音量などを調節
- (7) 振興局に提出
 - ・振興局の方で直して欲しい部分を指摘してもらい、再提出
- (8) 完成
 - ・完成したものはサイトに掲載する。

[webサイト]

- (1) サイトの構成を考える
- (2) サイトのデザインを考える
 - ・和の落ち着いた色で統一する
 - ・動画は内容をイメージできるようにサムネイル化
- (3) デザイン案を振興局に提出
- (4) 作成

<制作>

動画はハンディカメラを使用して行い、編集はAdobe Premiere Pro2.0を使用して行った。webページはAdobe Photoshop CSと、Dreamweaver MX 2004を使用してデザインし、ホームページビルダー10で作成する。

【動画】



図1 完成した動画の1シーン(柳津町)

■インタビューの場合、余計な音や会話などが多くあるので、前後の発言に気を付けながら編集する。現地の方々とは撮影前に十分なコミュニケーションをとり、スムーズに撮影に入れるようにする。



図2 撮影風景(金山町)

■話す内容や立ち位置、表情など、一度に多くのことに気を配りながらカメラの前に立つ。内容が同じでもいろいろなパターンの画を撮っておき、編集の際、より良い方を選ぶようにしておく。

【webサイト】

図3 制作したwebページ



■webサイトは、どのような動画があるのかを分かりやすくまとめるために作成した。デザインは振興局のサイトイメージに合わせながらも、その中でオリジナリティを出すよう心がけた。

<考察>

動画の撮影を行う上で、事前にしっかりと構成を考え、撮影を行う町の情報を集めることで、実際に撮影するとき、より充実した動画を撮影することが出来るということを学んだ。また、取材という形式を取っていたので、実際に現地の方々とお話しし交流することで、自分自身がその町の魅力にふれ、動画に反映できたのではないと思う。

私たちが作成した動画を見て会津を訪れる人が増えることで、少しでも会津の活性化に繋がればいいと感じている。